

はまだ議会だより mini

はまだお魚市場グランドオープン！

3月から仲買棟のみでオープンした浜田市原井町の公設市場「はまだお魚市場」が2021年7月22日にグランドオープンしました。地域の特産品・お土産品などが豊富で、ここにしかない商品やサービスの提供を目指し名付けられた「ここマーケット」では、水産加工品や伝統工芸品が並び、ビールとどぶろくを製造する「どぶろく工房」がある1階と個性豊かな和食、中華、洋食の3店舗がそろう2階「フードコート」からなる商業棟がオープンしました。浜田の豊かな海の幸・山の幸、伝統を味わえる他、浜田漁港で水揚げされた旬の鮮魚が並んでいて、水産都市浜田の新たな顔として期待されます。



産業建設委員会では浜田漁港周辺エリアの活性化に向けて、産直市の出店やイベントスペース・交通インフラの整備について提言を行いました。引き続き力を入れて取り組みます。

水産浜田の再興に向けて！

令和2年の浜田漁港の水揚量が1万トンを下回り、漁獲高が40億円を大きく割り込み約36億円となり過去最低の水揚げでした。かなり厳しい状況です。

水揚げの状況は令和3年も引き続き芳しくなく、これには海難事故による地元まき網船団の休業も影響しています。

このまま水揚げの減少が続けば、浜田市の水産業や関連企業は大きな打撃を受ける恐れがあります。このような状況を市議会では大きな問題として捉え、地元まき網船団の減少対策など、問題解決に向けた調査・研究を重ねていきます。

(産業建設委員会)



まき網漁船の水揚げと選別

議員のつぶやき

こだわり地酒 地ビール
TC浜田農場のトマトを使った発泡酒「トマトレッドエール」。さつまいも、紫芋、安納芋、黒豆、八朔、コシヒカリなどを使った8種のクラフトビール。有機コシヒカリと石見山麓の水で造った二段仕込みの海辺のどぶろく。はまだお魚市場の「ここマーケット」でぜひご賞味を。(芦谷英夫)



議長 7/21 全国水産都市三団体 日誌 連絡協議会 要請行動

全国水産都市三団体連絡協議会の副会長として、農林水産省副大臣や水産庁長官に要望書を提出しました。主な内容は新型コロナウイルス感染症への対応の他、水産基盤整備予算の確保、海洋ごみ対策、漁業後継者の育成対策などを含む16項目です。浜田市も全国特三漁港*の一員として水産業の再興に挑戦していきます。



* 特定第三種漁港：全国で13港指定されている重要な漁港



浜田市議会はSDGsを推進しています。